

9月のほけんだより

令和6年9月発行
五日市すみれこども園

この夏は本当に猛暑が続き、毎日のように熱中症の心配をしながらの園生活となりました。プール・水遊びも終わり、次は運動会の練習の日々となっていきます。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、もう少し暑い日が続くそうなので、引き続き熱中症対策を講じていこうと思います。また、「手足口病」の流行が過ぎたかと思ったら、今度は「マイコプラズマ肺炎」が急増していると聞いています。園でも、発熱が何日も続く園児や熱はないものの、ずっと咳をしている園児がたくさんいます。早期受診・早期治療をして、元気に運動会を迎えられるようにしていくといいですね。

《9月健康目標》

- ① 生活リズムを整え、残暑を乗り切る
- ② 防災の意識を高める

9/1は防災の日

9月1日は防災の日。そして、8/30～9/5は防災週間となっています。

忘れもしない「西日本豪雨」から6年。「八木豪雨土砂災害」から10年の月日が流れました。また、宮崎県で大地震があり、それを受けて「南海トラフ巨大地震注意報」が出たのは皆さんも記憶に新しいと思います。身近に感じてきた災害ではありますが、まだまだ他人事だと思っている方も沢山いるのではないのでしょうか？

園では、9月2日に「安全集会」を計画しています。災害について学んだり、避難方法のおさらいをします。給食も、非常食風メニューとなっています。ところで…皆さんはご家庭での防災グッズは用意できていますか？まだ用意できてないご家庭は、防災の日を機に家族で用意してみたいかがででしょうか？いざ災害が起こったときに、自分の命は自分で守れる子どもが育つように、ご家庭と園と一緒に考えていきましょう。

《8月の感染症情報》

- ・手足口病 ……10名
- ・マイコプラズマ肺炎 ……5名
- ・溶連菌 ……1名
- ・突発性発疹 ……2名

【マイコプラズマ肺炎について…】

マイコプラズマ感染であった場合、明確な基準はなく、熱がなく、咳がある程度落ち着き、食欲元気がでてきた時点で登園は可能になります。ただし、肺の症状は強い感染症ですので、登園開始後も1週間程度は運動をひかえたほうがよいでしょう。



運動会のシーズンです

運動会シーズンがやってきました。今年度はどんな運動会になるのでしょうか。楽しみです！負けず嫌いなすみれのこども達、毎年一生懸命に取り組む姿に感動します。しかし、無我夢中になって怪我をしたり、熱中症（脱水）になってしまうことのないように子ども達のやりたいを支えながら行っていきます。ご家庭では、十分な睡眠と、しっかり朝ご飯を心がけ、元気に登園できるようご協力をお願いします。

9月9日は救急の日

保護者の方が休日・夜間の子どもの症状にどう対処すればよいのか、病院を受診したほうが良いのか等判断に迷ったときに小児医師・看護師に相談することが出来ます。

『こども医療でんわ相談』

#8000 一般:082-505-1399



《すみれナースのちょこっとコラム》

8月の保健教室は、7月にさくらぐみで行った「防煙教室(たばこの害)」をひまわりぐみで行いました。ひまわりぐみのこどもたちにはちょっと難しかったみたいですが、やはりタバコを吸っている人の肺の写真を見せた時の驚きは表情に出ました。毎月22日は「禁煙デー」です。皆さんもご存じのとおり、喫煙は「百害あって一利なし」とも言われています。ぜひ、ご家庭でもお話してみてくださいね。